

平成22年度「手づくり^{ふるさと}郷土賞」(一般部門)応募用紙

1. 提出いただくもの

- (1) 応募用紙及び参考資料とそのデータ。
- (2) 自己PR映像

2. 作成方法

(1) 応募用紙について

応募用紙については、以下の点に留意して作成してください。(丸囲い数字は、応募用紙に対応しています)

施設管理者と活動団体の共同応募の場合には両方の団体名を記載してください。また、活動主体が複数の場合は代表者となる団体名を記載してください。

応募案件の社会資本、地域活動の概要及び、地域づくりの成果について記載してください。

応募案件のPR事項について、社会資本及びそれに関わる地域活動に着目して各項目を明確かつ簡潔に記載してください。実績は発展状況などについて数値等を用いて記載いただくと分かりやすいです。

社会資本について各項目を記載してください。なお、整備と管理主体が異なる場合は分かるように併記してください。

地域活動について各項目を記載してください。なお、団体の再編等により現団体の設立年月と全体の活動期間が異なる場合は、設立年月の右に()書きで活動期間を記載するとともに、経緯の分かる参考資料を添付してください。

単独応募の場合は、関連する施設管理者もしくは活動団体によりコメント(推薦コメントや取組に対する思い入れ等)を記載してください。

過去に類似表彰の受賞歴があれば記載してください。その際は、表彰内容が分かる参考資料を添付してください。

同時期に他の表彰制度へ応募(予定含む)されている場合は記載してください。

(2) 参考写真集について

写真については以下の点に留意してください。

- ・ 写真は評価のうえで非常に重要な判断材料となりますので、創意・工夫点等、応募案件のPRポイントが明確に表現された写真を添付してください。
- ・ その他、地域の利用状況や活動状況が分かる写真を添付してください。
- ・ 添付写真について、強調したい点の説明コメントを記載してください。
- ・ 第三者の肖像権、著作権、プライバシー等を侵害することのないよう十分に気をつけてください。

(3) 参考資料について

- ・ 参考資料については、原則1項目につきA4用紙1枚としてください。その他項目についても参考となる資料があれば適宜添付していただいて結構ですが、パンフレット、図面などを添付する場合にはA4サイズに縮小・拡大してください。また、極力電子データとして提出してください。

(4) 自己PR映像について

自己PR映像については、以下の点に留意してください。

- ・ 自己PR映像は、取組内容や成果などを視覚的にわかりやすく紹介し、取組への理解を深めるために提出をお願いしています。映像の見映えの良さを評価するものではありません。取組への思いなどが伝わるPR映像が望ましく、紙芝居的なものでも構いません。既存の資料を活用するなどして提出いただいて結構です。
- ・ なお、参考に過年度応募案件の自己PR映像を手づくり郷土賞募集HPに掲載しています。

【内容・構成】

内容・構成は自由ですが、以下の選定のポイントを踏まえ、一番伝えたい内容がアピールできるものとしてください。

- ・ 社会資本の整備・維持管理・利活用にあたっての創意・工夫
(地域特性を踏まえた整備・維持管理上の工夫、地域資源としての育成・活用等)
- ・ 地域活動における創意・工夫、取組の独創性
(新しい発想、住民自ら考え工夫を凝らした取組等)
- ・ 地域づくりへの成果及び波及効果
(地域への思いに富んだ取組、地域づくりの枠を越えた効果等)
- ・ 今後の活動の継続性・発展性
(住民が長く活動を続けられる仕組み、周囲を広く巻き込む工夫等)
- ・ 他の参考となるような先進性・先導性
- ・ その他(上記以外の特に優れた内容)

動画及び音声付きパワーポイントの場合、時間は必ず3分以内にまとめてください。

提出形式

下記の形式の動画、音声付きパワーポイント、又は静止画スライドショーで作成してください。

(1) 動画

MPEG(1/2)、WMV、AVI形式(Windows Media Player 10で再生可能なもの)

上記条件に対応できない場合は、お問い合わせください。

(2) 音声付きパワーポイント

Power Point97-2003形式、Power Point2007形式

音声、動画等は全て同じフォルダに配置してください。

音声、動画等は、パワーポイントで再生可能な形式としてください。

(3) 静止画スライドショー

Power Point97-2003形式、Power Point2007形式

画像は各スライドあたり1枚とし、スライド総数は30枚程度としてください。

各画像の示す内容が分かるよう、必要に応じて簡潔な説明を付記してください。

提出の媒体：CD-R、DVD-R

第三者の著作権を侵害する著作物の使用は不可

平成22年度「手づくり郷土賞」(一般部門)応募用紙 (1)

応募案件名 _____

応募者	地域活動団体	ふりがな
	社会資本管理団体	ふりがな

単独応募の場合は、1者のみの記載で構いません。

応募案件の概要	
社会資本について(整備や利活用等にあたっての創意・工夫、歴史、地域への定着度・貢献度 等)	
地域活動について(活動の目的・内容、これまでの経緯 等)	
地域づくりへの役割、取組の成果(コミュニティの再生、郷土愛の醸成、交流の場の形成 等)	

位置図

写真

写真

「手づくり郷土賞」への応募にあたってのPR事項

地域づくりの好事例としてのアピールポイント、他の参考となる事項(先進性、創意・工夫、波及効果、継続性等)

(記載事項の例)

- ・新しい発想による先進的な取組、地域住民が自ら考え創意・工夫を凝らした取組
- ・活動の当初に比べて発展した取組、新たに生み出された取組、他地域への波及効果
- ・住民が長く活動を続けられる仕組みづくりや、周囲を巻き込む工夫、他地域との連携
- ・地域特性(自然、景観、産業、歴史、文化等)を踏まえた配慮
- ・経年的な活動実績、参加規模(人数、年代、地域等)の実績 等

取組に関するエピソード、その他特にPRしたい事項

(記載事項の例)

- ・立ち上げ段階の経緯・苦労
- ・取組を行う上での障害となった事柄やその打開策
- ・当初の目的以外の予期せぬ波及効果
- ・新たな活動への種まき
- ・地域への想い、地域資源への愛着 等

平成22年度「手づくり郷土賞」(一般部門)応募用紙 (3)

【基礎データ】

社会資本	
(施設名) ふりがな	(供用年度)
(所在地) ふりがな	
(整備・管理主体) ふりがな	(連絡先)
(部署、担当者) ふりがな	TEL:
	FAX:
	E-MAIL:

地域活動	
(活動団体名) ふりがな	
(代表者) ふりがな	(連絡先)
(担当者) ふりがな	住所:
	TEL:
	FAX:
	E-MAIL:
(設立年月日)	(会員数)

関連団体からのコメント (施設管理者もしくは活動団体いずれかの単体応募の場合のみ)

過去の類似表彰の受賞歴 (ある場合のみ) 受賞内容の分かる参考資料を添付すること。	
表彰名(受賞年度)	表彰主催者

同時期に他の表彰制度への応募(予定含む)状況 (ある場合のみ)		
表彰名	表彰主催者	結果公表時期

平成22年度「手づくり郷土賞^{ふるさと}」(一般部門)応募用紙(4)

【参考写真集】 写真に枚数制限はありません。必要に応じ応募用紙をコピーし使用ください。

写 真
写真説明文(30~40字程度)

写 真
写真説明文(30~40字程度)

写 真
写真説明文(30~40字程度)

写 真
写真説明文(30~40字程度)

写 真
写真説明文(30~40字程度)

写 真
写真説明文(30~40字程度)

その他、応募要領 4. 審査に記載している「選定のポイント」の参考となる資料があれば、様式自由にて提出ください。
(その場合は、原則1項目につきA4用紙1枚としてください。)